設 計		精 算	
--------	--	--------	--

工 事 設 計 書

行橋市西泉六丁目、七丁目

工 事 名 西泉調整池築造工事（4工区）

（設 計 額）

（消 費 税 額）

（合 計）

工 事 費

+

=

第 号	工 事 の 大 要	<ul style="list-style-type: none"> • No. 1-1分水人孔 鋼製スライドゲート（2,000×1,000）設置 1基 • No. 1-2分水人孔 鋼製スライドゲート（1,055× 945）設置 1基 • No. 2分水人孔 鋼製スライドゲート（ 600× 600）設置 1基
	起 工 理 由	

西泉調整池築造工事（4工区）

総括表						
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号	摘要
工事費	1	式				
本工事費	1	式				
小形水門設備(新設)_【No. 1-1分水人孔】	1	式				
小形水門設備(新設)_【No. 1-2分水人孔】	1	式				
小形水門設備(新設)_【No. 2分水人孔】	1	式				
合計						

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
小形水門設備(新設)_【No. 1-1分水人孔】	1	式				
【製作工事原価】	1	式				
材料費	1	式				
材料費（小型水門プレートゲート構造スライドゲート） 扉体 四方水密 ラック式 SS400・SM400製	1	門			明 1号	
材料費（小型水門プレートゲート構造スライドゲート） 戸当り 四方水密	1	門			明 2号	
材料費（小型水門プレートゲート構造スライドゲート） 操作架台_【No. 1-1・No. 1-2共通】	1	基			明 3号	
機器単体費	1	式				
機器単体費 電動ラック式開閉装置	1	式			明 4号	
労務費	1	式				
扉体製作直接労務費 小形水門スライド（四方）	1	式			施 12号	
戸当り製作直接労務費 小形水門スライド（四方）	1	式			施 13号	
直接労務費（製作）鋼製付属 D（ヒット蓋・受台・組立架台）	1	式			施 14号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
塗装費	1	式				
工場塗装費 小形水門プレートゲートスライダゲート		%			施 15 号	
工場塗装費 小形水門プレートゲートスライダゲート		%			施 16 号	
塗装費（操作架台）	1	式			明 5 号	
直接製作費計	1	式				
間接労務費	1	式				
純製作費	1	式				
工場管理費	1	式				
製作原価	1	式				
【据付工事原価】	1	式				
輸送費 河川用水門設備 小形水門 プレートゲート スライダ	1	式			施 1 号	
据付材料費（小型水門）		%				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
据付補助材料費（小型水門）		%				
直接労務費 小型水門 スライダ（4方）	1	式			施 2 号	
機械経費 小形水門 プレートカッター ロール・スライダ	1	式			施 3 号	
据付補助材料費_【No. 1-1・No. 1-2共通】		%				
直接労務費(据付)鋼製付属 D(ヒット蓋・受台・組立架台)	1	式			施 4 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設费率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
据付間接費	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
据付工事原価	1	式				
設計技術費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
小形水門設備(新設)_【No. 1-2分水人孔】	1	式				
【製作工事原価】	1	式				
材料費	1	式				
材料費（小型水門プレートゲート構造スライドゲート） 扉体 四方水密 ラック式 SS400・SM400製	1	式			明 6号	
材料費（小型水門プレートゲート構造スライドゲート） 戸当り 四方水密	1	式			明 7号	
機器単体費	1	式				
機器単体費 電動ラック式開閉装置	1	式			明 8号	
労務費	1	式				
扉体製作直接労務費 小形水門スライド（四方）	1	式			施 17号	
戸当り製作直接労務費 小形水門スライド（四方）	1	式			施 18号	
塗装費	1	式				
工場塗装費 小形水門プレートゲートスライドゲート		%			施 19号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
工場塗装費 小形水門プレートガータースライダゲート		%			施 20 号	
直接製作費計	1	式				
間接労務費	1	式				
純製作費	1	式				
工場管理費	1	式				
製作原価	1	式				
【据付工事原価】	1	式				
輸送費 河川用水門設備 小形水門 プレートガーター スライド	1	式			施 5 号	
据付材料費（小型水門）		%				
据付補助材料費（小型水門）		%				
直接労務費 小型水門 スライド（4方）	1	式			施 6 号	
機械経費 小形水門 プレートガーター ローラ・スライド	1	式			施 7 号	

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
据付間接費	1	式				
据付工事原価	1	式				
設計技術費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
小形水門設備(新設)_【No.2分水人孔】	1	式				
【製作工事原価】	1	式				
材料費	1	式				
材料費（小型水門プレート構造スライドゲート） 扉体 四方水密 ラック式 SS400・SM400製	1	式			明 9 号	
材料費（小型水門プレート構造スライドゲート） 戸当り 四方水密	1	式			明 10 号	
材料費（小型水門プレート構造スライドゲート） 操作架台_【No.2】	1	式			明 11 号	
機器単体費	1	式				
機器単体費 電動ラック式開閉装置	1	式			明 12 号	
塗装費	1	式				
塗装費（操作架台）	1	式			明 13 号	
直接製作費計	1	式				
純製作費	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
工場管理費	1	式				
製作原価	1	式				
【据付工事原価】	1	式				
輸送費 河川用水門設備 小形水門 プレートゲータースライド	1	式			施 8 号	
据付材料費（小型水門）		%				
据付補助材料費（小型水門）		%				
直接労務費 小型水門 スライド（4方）	1	式			施 9 号	
機械経費 小形水門 プレートゲータローラースライド	1	式			施 10 号	
据付補助材料費_【No. 2】		%				
直接労務費（据付）鋼製付属 D（ヒット蓋・受台・組立架台）	1	式			施 11 号	
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明 細 単 価 番 号	摘 要
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
据付間接費	1	式				
据付工事原価	1	式				
設計技術費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

西泉調整池築造工事（4工区）

【 第 1 号 明細書 】

材料費（小型水門プレート構造スライダゲート）扉体 四方水密 ラック式 SS400・SM400製

1 門 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
主要部材費 鋼板 SS400 PL6	130.9	kg				
主要部材費 溝形鋼 SS400 125*65*6	86.2	kg				
主要部材費 平鋼 SUS304 38*9	11	kg				
主要部材費 平鋼 SUS304 75*9	10.7	kg				
副部材費		%				
部品費 水密ゴム P型 30*75	5.8	kg				
部品費 水密ゴム P型 15*80	3.2	kg				
部品費		%				
補助材料費		%				
計						

西泉調整池築造工事（4工区）

【 第 2 号 明細書 】

材料費（小型水門プレート構造スライトゲート） 戸当り 四方水密

1 門 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
主要部材費 鋼板 SUS304 PL6	117.5	kg				
主要部材費 H形鋼 SS400 100*100*6*8	47.4	kg				
副部材費		%				
部品費		%				
補助材料費		%				
計						

西泉調整池築造工事（4工区）

【第 3号 明細書】

材料費（小型水門プレート構造スライトゲート） 操作架台_【No. 1-1・No. 1-2共通】

1 基 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
主要部材費 鋼板 SS400 PL9	44.5	kg				
主要部材費 縞鋼板 SS400 CPL4.5	415.4	kg				
主要部材費 溝形鋼 SS400 200*80*7.5	51.7	kg				
主要部材費 溝形鋼 SS400 150*75*6.5	882	kg				
主要部材費 山形鋼 SS400 50*50*6	58.9	kg				
主要部材費 平鋼 SS400 50*6	30.4	kg				
主要部材費 鋼管 SGP 32A	121.7	kg				
主要部材費 鋼管 SGP 25A	31.3	kg				
補助材料費		%				
部品費 コンクリートアンカー SUS304 M16*100	36	組				
部品費 ボルトナット	10	kg				
計						

西泉調整池築造工事（4工区）

【 第 4 号 明細書 】						
機器単体費 電動ラック式開閉装置						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器単体費 開閉機 電動ラック式（操作盤一体型）20kN	1	基				
機器単体費 ラック棒 SUS304 2500L	1	本				
機器単体費 ジョイント SCS13	1	個				
機器単体費 ラックカバー STKR400	1	個				
計						

西泉調整池築造工事（4工区）

【 第 6 号 明細書 】

材料費（小型水門プレート構造スライダゲート）扉体 四方水密 ラック式 SS400・SM400製

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
主要部材費 鋼板 SS400 PL6	62.9	kg				
主要部材費 溝形鋼 SS400 100*50*5	41.5	kg				
主要部材費 平鋼 SUS304 38*9	8.2	kg				
主要部材費 平鋼 SUS304 75*9	5.6	kg				
副部材費		%				
部品費 水密ゴム P型 30*75	4.3	kg				
部品費 水密ゴム P型 15*80	1.7	kg				
部品費		%				
補助材料費		%				
計						

西泉調整池築造工事（4工区）

【 第 7 号 明細書 】

材料費（小型水門プレート構造スライトゲート） 戸当り 四方水密

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
主要部材費 鋼板 SUS304 PL6	95.4	kg				
主要部材費 H形鋼 SS400 100*100*6*8	30.7	kg				
副部材費		%				
部品費		%				
補助材料費		%				
計						

西泉調整池築造工事（4工区）

【 第 8 号 明細書 】						
機器単体費 電動ラック式開閉装置						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器単体費 開閉機 電動ラック式（操作盤一体型）20kN	1	基				
機器単体費 ラック棒 SUS304 2500L	1	本				
機器単体費 ジョイント SCS13	1	個				
機器単体費 ラックカバー STKR400	1	個				
計						

西泉調整池築造工事（4工区）

【 第 11 号 明細書 】

材料費（小型水門プレート構造スライトゲート） 操作架台_【No.2】

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
主要部材費 縞鋼板 SS400 CPL4.5	25.8	kg				
主要部材費 溝形鋼 SS400 200*80*7.5	92.7	kg				
補助材料費		%				
部品費 コンクリートアンカー SUS304 M16*100	4	組				
部品費 ボルトナット	2	kg				
計						

西泉調整池築造工事（4工区）

【 第 12 号 明細書 】						
機器単体費 電動ラック式開閉装置						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機器単体費 開閉機 電動ラック式（操作盤一体型）20kN	1	基				
機器単体費 ラック棒 SUS304 3200L	1	本				
機器単体費 ジョイント SCS13	1	個				
機器単体費 ラックカバー STKR400	1	個				
計						

【 第 1 号 施工単価表 】

輸送費 河川用水門設備 小形水門 プレートゲート スライド

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
輸送費 河川用水門設備	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 3 号 施工単価表 】

機械経費 小形水門 フレートゲータ ローラースライト

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊		日				
電気溶接機運転 200A (ディーゼルエンジン)		日				
雑器具損料		%				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						

【 第 4 号 施工単価表 】						
直接労務費(据付)鋼製付属 D(ヒッ蓋・受台・組立架台)						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機械設備据付工		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 5 号 施工単価表 】

輸送費 河川用水門設備 小形水門 プレートゲート スライド

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
輸送費 河川用水門設備	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 7 号 施工単価表 】						
機械経費 小形水門 フレートゲータ ローラースライダ						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊		日				
電気溶接機運転 200A (ディーゼルエンジン)		日				
雑器具損料		%				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						

【 第 8 号 施工単価表 】

輸送費 河川用水門設備 小形水門 プレートゲート スライド

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
輸送費 河川用水門設備	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 9 号 施工単価表 】						
直接労務費 小型水門 スライダ [®] (4方)						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機械設備据付工		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 10 号 施工単価表 】						
機械経費 小形水門 フレートゲータ ローラースライト						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊		日				
電気溶接機運転 200A (ディーゼルエンジン)		日				
雑器具損料		%				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						

【 第 12 号 施工単価表 】

扉体製作直接労務費 小形水門ｽﾗｲﾄﾞ（四方）

1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機械設備製作工		人				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【 第 15 号 施工単価表 】

工場塗装費 小形水門プレートカーダースライトゲート

1 % 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機械設備製作工		人				
計						
単位当たり						

【 第 19 号 施工単価表 】

工場塗装費 小形水門プレートカーダースライトゲート

1 % 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機械設備製作工		人				
計						
単位当たり						

【 第 20 号 施工単価表 】

工場塗装費 小形水門プレートカーダースライトゲート

1 % 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	摘 要
機械設備製作工		人				
計						
単位当たり						

特記仕様書

本工事は調整池の流入切替のための分水人孔ゲート設備の機械設備工事を行うものであり、設計、製作（購入を含む）、据付、試運転調整および検査まで一式を含むものである。

【一般事項】

工事に伴う補償について

工事の施工に伴って、第三者に及ぼした被害（以下「被害」という。）については、工事請負契約約款 28 条及び共通仕様書等によるところであるが、補償業務の公正かつ適正な処理のため、特に下記事項に留意されたい。

上記被害とは、工事施工中はもちろんのこと、工事完了後においても発生したものをいう。

1 被害の防止

請負者は、工事を施工するにあたり、第三者に及ぼす被害を可能な限り防止、軽減、回避するため最善の努力を払い、適切な処理を講じなければならない。

2 補償責任

第三者に及ぼした被害のうち、次の場合は、請負者が補償しなければならない。

- (1) 請負者が契約約款、設計図書、または市の指示事項に従わなかったことが原因となった場合。
- (2) 工事の施工につき、請負者が善良な管理者の注意義務を怠ったことが原因となった場合。
- (3) 請負者自らの責任で採用した工法が原因となった場合。
- (4) 不可避的に発生した被害の場合で軽微（請負金額の 100 分の 1 以内）なもの。
- (5) 不可避的に発生した被害の場合で現場管理費の中の補償費相当額（請負金額の 100 分の 1）に当るもの。

請負者は上記の補償を行った場合、補償の内容等を確認できる資料（写真、図面、領収書等）を作成し、監督員より指示があった場合はすみやかに提出しなければならない。

3 被害の申出、確認

- (1) 請負者は、第三者から被害の申出を受けた場合、申出者を確認するとともに直ちに監督員に報告しなければならない。
- (2) 請負者は、監督員の指示に従い、申出者立会のもと、被害状況の確認を行わなければならない。

4 応急処置

- (1) 請負者は、被害状況の確認の結果、被害の程度が日常生活に著しく支障をきたすと判断されるときは、すみやかに日常生活を継続しうるに足りる応急措置を講じなければならない。
- (2) 応急措置を行うか否かの判断、及び応急措置の内容については、監督員と協議しなければならない。
- (3) 応急措置に必要な費用は、原則として請負者の負担とする。

5 補償交渉等

請負者は補償交渉等に当っては、補償完了まで誠意をもって被害者に接し、その処理、解決に当らなければならない。

近接工事について

この工事が他に発生する同一工事区域内の工事、又は工事区域が近接する工事と工期が重複する場合で、同一業者が落札したときは契約締結後設計変更により共通仮設費、現場管理費、一般管理費を調整する。

埋設物の確認について

請負者は着手前に管網図を入手するなど、埋設物の確認を行い、損傷の無いように努めること。また、本市所有の上水道管については下水道工事に先立って切り廻し等を実施する場合があるため、常に最新の管網図であるかを監督員に確認すること。

上水道管の損傷については現地立会のうえ、負担割合について発注者、請負者双方で協議するものとする。

設計図書に指定された工事について

設計図書に基づき施工するものとするが、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、請負者において十分検討のうえ、設計図書により難しい場合は監督員と協議するものとする。

請負者においても、本工事に対する施工技術検討を十分行い、その内容を施工計画書に記載し、提出するものとする。

工事の施工については、受注者の責任において実施するものとする。

本工事への制限

本工事の施工にあたり、施工期間は農繁期を避けた10月～3月の期間とする。また、契約締結後工事着工までの現場の維持管理を行うこと。

他工事との調整

同一敷地内の他工事と工程、取り合い及び安全管理等について、常に十分な調整を図らなければならない。また仮設道路の使用については、共同で使用するが、発生した被害については原因者が補償するものとする。

安全対策について

農道を進入路として使用するため、通行者を優先とし、誘導員を配置するなどの安全対策をすること。また材料搬入などについては住宅地横の搬入となるため、徐行を行うなど、騒音、振動への対策をとること。

過積載の防止について

車両が自動車検査証に記載されている最大積載量を超えて運行した場合、過積載による運行となる。受注者は、工事を実施するにあたり、過積載防止のため関係法令(道路交通法、道路運送車両法、貨物自動車運送事業法、土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法等)を遵守するとともに、工事関係者への周知徹底および啓発を行い、過積載を防止しなければならない。

シンナー等の取扱いについて

シンナー等の取り扱いについて以下のとおり遵守すること。

- (1) 工事現場で使用するシンナー等は、現場に残さず毎日持ち帰ること。
- (2) 工事作業中は、シンナー等が盗難に遭わないよう細心の注意を払うこと。
- (3) シンナー等の使用残液や廃液は、放置することなく確実に処理すること。
- (4) 工事現場においては、シンナー等の管理責任者を置き適正な管理を行うこと。
- (5) 盗難事故が発生した場合は、速やかに工事担当課に通報すること。
- (6) 前各号に規定する事項に従業員及び下請け業者に周知徹底すること。

【機械設備_一般事項】

1. 本工事は、機能を優先するものであり、特記仕様書に基づき施工するとともに、日本下水道事業団機械設備工事標準仕様書(平成27年度版)、機械設備工事一般仕様書(平成27年度版)、機械設備工事必携(平成27年度版)に準ずるものである。これに記載がないものについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成25年度版)など公刊資料に準じるものである。
 2. 関係法令に規定があるものは、これによるものとする。
 3. 関係官庁への手続き、届出等を要するものは、監督員と協議の上速やかに行うこと。
官公庁の検査を要するものは、材料、測定器具等を準備し、関係者立会いのもと、所定の検査を受けること。これらに要する費用は、全て受注者において処理すること。
 4. 疑義の生じた場合は、監督員と協議の上決定すること。
 5. 本工事における契約設計図の機器容量、表示寸法等は、参考(値)であり、最終決定は、承諾図によるものとする。
 6. 他工事と競合する場合、取合いおよび工程等は十分に留意し、受注者の責任で調整すること。
 7. 工事着工にあたっては、現地調査を十分に行った後、協議、打合せの上行うこと。
 8. 監督員および浄化センター係員の指示する場内管理事項を遵守すること。
 9. 工事請負契約約款、その他法令を遵守し、工程管理、安全対策を十分に行い、労働災害や事故のないように努めること。
 10. 工事に用いる電力、用水等および準備工、清掃後片付け等は、本工事に含む。
 11. 工事施工にあたっては、稼動中の施設に支障のないようにすること。
 12. 受注者は、竣工図、設備台帳等について、設備保全システムの入力データを作成すること。
 13. 単位は、SI単位を使用する。
 14. 新規入場者教育および安全活動は確実に実施し、記録を整備すること。
-

【機械設備_特記事項】

No.1-1 分水人孔ゲート

本ゲートは No.1 分水人孔に設置し、常時開、洪水時は閉として使用し、調整池への流入を切替えるためのものである。

仕様

項目	仕様	備考
(1) 形式	鋼板製電動スライドゲート	
(2) 呑口寸法	W2000 mm × H1000 mm	
(3) 設計水深	前面 1550mm、後面 0mm	呑口底基準
(4) 操作水深	前面 1550mm、後面 0mm	呑口底基準
(5) 揚程	1000 mm	
(6) 開閉機方式	電動ラック式	1 連式
(7) 開閉能力	20 kN	
(8) 電動機出力	0.2 kW	
(9) 開閉速度	約 0.3 m/min	
(10) 周波数	60 Hz	
(11)電圧	200 V	
(12)台数	1 門	

No.1-2 分水人孔ゲート

本ゲートは No.1 分水人孔に設置し、常時閉、洪水時は開として使用し、調整池への流入を切替えるためのものである。

仕様

項目	仕様	備考
(1) 形式	鋼板製電動スライドゲート	
(2) 呑口寸法	W1055 mm × H945 mm	
(3) 設計水深	前面 1550mm、後面 0mm	呑口底基準
(4) 操作水深	前面 1550mm、後面 0mm	呑口底基準
(5) 揚程	945 mm	
(6) 開閉機方式	電動ラック式	1 連式
(7) 開閉能力	20 kN	
(8) 電動機出力	0.2 kW	
(9) 開閉速度	約 0.3 m/min	
(10) 周波数	60 Hz	
(11)電圧	200 V	
(12)台数	1 門	

No.2 分水人孔ゲート

本ゲートは No.2 分水人孔に設置し、常時閉、洪水時は開として使用し、調整池への流入を切替えるためのものである。

仕様

項目	仕様	備考
(1) 形式	鋼板製電動スライドゲート	
(2) 呑口寸法	W600 mm × H600 mm	
(3) 設計水深	前面 2310mm、後面 0mm	呑口底基準
(4) 操作水深	前面 2310mm、後面 0mm	呑口底基準
(5) 揚程	750 mm	
(6) 開閉機方式	電動ラック式	1 連式
(7) 開閉能力	20 kN	必要開閉能力 10kN 以上
(8) 電動機出力	0.2 kW	
(9) 開閉速度	約 0.3 m/min	
(10) 周波数	60 Hz	
(11) 電圧	200 V	
(12) 台数	1 門	

構造概要

ゲート設備は扉体、戸当り、ラック棒、開閉装置よりなり、水路に設置し、止水を行うために設ける。

製作条件

扉体の強度計算は支持した水位の水圧がかかり、反対側には水はないものとして計算を行う。

ゲートを操作するとき要する動力は扉体の前後の水位差が支持した時の水圧及びラック棒を含めた自重等の負荷から計算を行う。

ラック棒の強度計算の基準は電動機の定格出力時の発生力とし、さらに安全率を 3.0 以上取るものとする。

電動開閉機の方式はラック式とし、開閉速度は 約 0.3 m/分とする。

各部構造

【扉体】

扉体は、スキンプレート、横主桁、縦補助桁、端縦桁から構成されたプレートガーダ構造の全溶接構造ローラゲートとする。扉体の主桁には、水溜まりが生じないように、適切な位置に水抜き穴を設けるものとする。主桁の水圧荷重によるたわみは、径間の 1/800 以下とする。

【水密構造】

水密ゴムの材質は合成ゴムとする。良好な水密を保持するため、側部ゴムと底部ゴムの止水線は連続させるものとする。

【戸当り】

戸当りはコンクリート面に固定されゲート本体を支持すると共に開閉時ゲート本体をガイドする機能をもつものとする。締切時には戸当たりの水密部は適切な水密確保ができる精度とする。

【ラック棒】

ラック棒は最大水圧が作用しているときに於いて、ゲートを円滑かつ安全に開閉するに充分なる強度を有するものとする。

【開閉装置】

本ゲートの開閉は現場及び中央操作いずれも可能なるものとし、手動操作による開閉も可能となるものとする。開閉操作には、機側操作盤又は全開全閉箇所に設けたリミットスイッチにより、全開全閉の位置を正しく規制すると共に現場開度指示計を設けるものとする。また、開閉装置の上部にはステンレス製のラックカバーを設けるものとする。

主要部材質

扉体	SS400
戸当り	SUS304
水密ゴム	合成ゴム
ラック棒	SUS304
ラックカバー	STKR400

保護装置

電動機に異常な負荷が作用したときトルクリミットスイッチが作動して回路を遮断し、電動機及び機械部分を保護すること。

他工事との区分

【土木工事との区分】

- ・戸当り、開閉装置据付用ボルト等、必要なはつりは本工事の範囲とする。
- ・アンカーボルト埋込、埋込用モルタルおよび据付調整用モルタルは本工事に含む。
- ・戸当り部の二次コンクリートは本工事の範囲とする。

【電気設備工事との区分】

- ・開度計、リミットスイッチ（必要な場合）、機付操作盤は二次側の配線と共に本工事範囲とする。
- ・機付操作盤から一次側の配線接続は別途電気設備工事範囲とし、受信器は別途電気設備工事に対し支給するものとする。

付属品

全開、全閉リミットスイッチ (必要な場合)	1 式
ポテンション受信器(電気設備に支給)	1 式
開閉台及び取付用ボルト・ナット	1 式
その他必要なもの	1 式